

【社会的な活動に参加して良かったこと】

令和3年度に内閣府が実施した「高齢者の日常生活・地域社会への参加に関する調査」の65歳以上の集計結果によると、社会的な活動に参加して良かったことは、全体では、「生活に充実感ができた」（48.8%）、「新しい友人を得ることができた」（39.1%）や、「健康や体力に自信が付いた」（34.6%）、「地域社会に貢献できた」（32.4%）との回答が3割以上となっています。

それに続いて、「お互いに助け合うことができた」（27.6%）、「自分の技術、経験を生かすことができた」（22.5%）が多くなっています。

○ 社会的な活動に参加して良かったこと（複数回答）

(%)

	65歳以上			65～74歳		75歳以上	
	全体	男性	女性	男性	女性	男性	女性
生活に充実感ができた	48.8	44.4	53.5	43.1	54.7	46.0	52.1
新しい友人を得ることができた	39.1	35.5	42.8	31.4	37.7	40.9	48.8
健康や体力に自信がついた	34.6	29.8	39.7	28.1	36.2	31.9	43.8
地域社会に貢献できた	32.4	42.0	22.3	45.4	24.3	37.4	20.0
お互いに助け合うことができた	27.6	27.9	27.3	26.1	23.6	30.2	31.7
自分の技術、経験を生かすことができた	22.5	24.2	20.7	23.5	22.5	25.1	18.8
社会への見方が広まった	12.7	15.5	9.7	17.0	8.3	13.6	11.3
その他	1.2	1.3	1.2	2.0	0.7	0.4	1.7
特にない	4.6	5.5	3.7	5.6	3.3	5.5	4.2
不明・無回答	3.1	2.6	3.7	1.6	3.6	3.8	3.8

資料：内閣府「高齢社会白書」（令和4年版）